

活動名		団体名	東広島青少年オーケストラ運営委員会
ひがしひろしま音楽キャラバン／生の音楽に接する事が難しい環境の子ども達のための音楽事業		地域	広島県東広島市
		代表者	代表 風井 礼子
		支援金額	25万円
活動概要	<p>「様々な環境の人、居住する地域にかかわらず等しく、文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができるような環境の整備を図る。」この基本理念のもと、私達は「新しい公共」として活動を行っています。</p> <p>小学校の特別支援学級、障害児サークル、児童自立支援施設での音楽鑑賞会、音楽セッション等の活動、東広島市周辺部の小規模校の普通学級の音楽鑑賞会や楽器体験会に対して支援して頂きました。</p> <p>◆実施時期 H. 26.9/5 木谷小学校 9/16 原小学校 9/19 東志和小学校 9/29 志和堀小学校 11/30 広島学園 12/7 くちたにこにこクラブ 12/14 広島学園 H.27.2/9 小谷小学校 2/20 西条小学校 2/24 三津小学校</p> <p>◆参加人数 各小学校・児童自立支援施設・障害児サークルの鑑賞児童数</p> <p style="text-align: right;">参加総人員:1,200名</p>		



志和堀小:小規模校での楽器体験・鑑賞会の様子



くちたにこにこくらぶクリスマスコンサートの様子



西条小学校:特別支援学級での音楽セッション



三津小学校:特別支援学級での音楽セッション

◆実施に伴う効果

プロ演奏家・音楽学生・愛好家等の編成することにより安価にコストに関わらず、一定のクオリティをもつ小編成のアンサンブルを小学校等に提供でき、学校等関係者は大変喜ばれました。
この実践により東広島市教育委員会等の音楽啓発事業と連携し、発展させる道筋が見えてきました。
支援贈呈式において「くちたにこにこクラブ」のみなさんとお知り合いになり、子ども達の交流が実現しました。このようなパーティを開催されることは、市民活動の輪を広げるためには、大変ありがたいことだと思いました。

◆苦労した点

小学校での訪問演奏を本格的行うのは本年度が初めてで、学校との開催までのプロセスが、少々とまどいましたが、どここの受け入れ先は「生の音を聴く」ことに対して大変な期待をもたれており、説明後は、大変理解を示され、歓迎を受けました。

◆今後の課題・発展の方向性

経費負担による継続性について、課題があると思います。
行政との連携が不可欠であると考えています。

◆活動を終えての感想・意見等

支援を頂いたことにより、より充実した内容、演奏を提供できました。
また、学生等にも貴重な演奏機会を与えることとなったと思います。
音楽啓発事業の「新しい公共」の役割を構築できたと思っています。
ありがとうございました。